

令和7年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

① 総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後 期 基 本 計 画	施策の大綱	Ⅳ生活環境の充実	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	1 安全な暮らしを確保する	強盗や空き巣、自動車盗難など様々な犯罪が全国的に多発しており、防犯体制の強化及び市民の防犯意識の向上が必要となっている。 そのため、防犯カメラの設置を進めたり、県警防犯アプリの周知を図るなどして、市民が安全で安心に暮らせる街づくりを促進する。	・ 防犯カメラを毎年度継続して設置していく。 ・ 県警防犯アプリの定期的な周知を行う。
	施策	4 防犯・消費者保護		
	施策内容	防犯意識の向上 防犯体制の強化		
	その他、根拠法令及び分野別計画等	—		
事務事業名	防犯対策事業			

② アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

③ インプット（投入）

アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 7 予算額	R 7 決算額
活動名・事業名 （対象年）	R 7 活動・事業内容	指標（単位）	R 7 目標値	R 8 目標値		
			R 7 実績値	R 9 目標値		
防犯カメラ設置 （R 7・8・9）	新規で防犯カメラの設置を行います。	設置台数（台）	1	2	873 千円	842 千円
			1	2		
県警防犯アプリの周知 （R 7・8・9）	市で発行しているお知らせ版に県警防犯アプリの紹介記事を掲載します。	掲載回数（回）	12	12	0 千円	0 千円
			12	12		
防犯立哨活動 （R 7・8・9）	年末における犯罪抑止活動の一環として立哨を行います。	立哨回数（回）	1	1	30 千円	35 千円
			2	1		
犯罪被害者支援 （R 7・8・9）	いばらき被害者支援センターによる研修会に参加し、相談を受けた際の対応方法・知識を習得する。	参加回数（回）	2	2	50 千円	50 千円
			2	2		
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円

④ アウトカム（成果）

指標名	目標値	R 7 実績値
刑法犯件数	500 件	468 件
県内市町村犯罪率順位	44 位	7 位

⑤ 点検・改善

業務の振り返り	改善の余地			
予算を計画的に活用し、防犯カメラの設置を進めることができました。 また、県警防犯アプリの広報活動をしたことにより、防犯体制の強化および防犯意識の向上を図ることができたと考えます。	☐ コスト	☐ 活動	☐ 成果	☐ その他
	今後の方向性			
	予算を有効活用して、計画的に防犯カメラの設置を進めていきます。 また、年間を通して継続的に県警防犯アプリの広報活動を実施することにより、犯罪被害のない、市民が安全で安心に暮らせるまちづくりを目指していきたいと考えます。			